

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果

6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が、令和7年4月21日に実施されました。文部科学省より結果について提供されましたのでお知らせします。調査結果の分析をもとに、**子どもたちがさらに向上することができるように**、これからの指導に生かしてまいります。



全国学力・学習状況調査結果チャート

教科を中心とした学力・学習状況
全国基準(点線 - - - - -)



その他の学力・学習状況(学習習慣・自己有用感等)
全国基準(点線 - - - - -)



横浜市立神大寺小学校の概況と対策について

☆**国語**では…**図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する能力が高まっています**。また、**話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる**こともできています。事実と感想、意見の関係を書いてあることを基に考え、要旨を把握することができるよう、指導していきます。

☆**算数**では…**角の大きさの理解やはかりの目盛りを読むことなど、知識が身につけています**。自分の言葉で表現することに課題が見られます。式や言葉を用いて、面積の求め方や数量の大きさの求め方を記述できるように指導していきます。

☆**理科**では…**全国の平均を上回る結果となりました**。とくに、**植物の発芽条件や水の状態変化について理解度が高い**です。身の回りの金属や電池についての理解を深められるように指導していきます。



学習面では**思考・判断・表現力が高まるように**、授業の内容をさらに工夫し、自分の考えを話したり、書いたりする活動の充実を目指していきます。

本調査を実施した6年生が入学した年、横浜市にタブレット端末が導入されました。本校は全市に先駆けて試行校として、タブレット端末の持ち帰りを行い、家庭でも活用できる環境を整えてきました。日々の授業では、**場に応じて使い方を工夫しながら活用**してきました。成果として、タブレット端末を一つのツールとして使って情報を伝えあったり、まとめたりしながら**学習を深めることができるよう**なっています。**周りの人と協力しながら課題の解決に取り組んだり、話し合い活動を楽しみながら学んだり**



することを通して、学校教育目標の中にある「**考えを深める**」ことができる子に育っていることが分かる結果となりました。デジタルとアナログを学習内容によって使い分け、分かる授業になるよう努めてまいります。

どの教科でも、**学習したことは将来大切だ**と感じている子が多く、**学ぶことに対する「関心・意欲」の高まり**が見られ、とても嬉しく思います。さらに「**主体的に学習に取り組む態度**」が高まるように指導していきます。



家庭でのご理解とご協力もあり、**学習習慣が定着している**様子が分かります。校内環境を整え、読書センターの充実を図り、司書教諭、学校司書やボランティアを活用し、**豊かな心を育てる読書活動を推進**していきます。

横浜市立小学校で新たに開始した事業の電子書籍サービス『Yomokka!(よもっか!)』は、「いつでも、どこでも、好きなだけ!」をコンセプトに、子どもたちの読書環境を支え、新たな読書体験を提供することを目指した、読み放題型電子図書館です。(よもっか)も活用し、本に親しんでいく子を育てていきます。

横浜市学力・学習状況調査(2年～6年)・全国学習状況調査(6年)の結果をお知らせします

6年生全国学習状況調査



☆多 国語では…図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する能力が高まっています。また、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることもできています。事実と感想、意見の関係を書いてあることを基に考え、要旨を把握することができるように指導していきます。

☆多 算数では…角の大きさの理解やはかりの目盛りを読むことなど、知識が身に付いています。自分の言葉で表現することに課題が見られます。式や言葉を用いて、面積の求め方や数量の大きさの求め方を記述できるように指導していきます。

＜横浜市の平均より高いポイントだった項目＞

☆多 全体的に学習に対する意識が高まっています。特に音楽科が高く、神大寺小学校が大切にしてきた「きおんちゃん」4つのバトン「あいさつ」「協力」「友情」「歌声」の伝統の中にある「歌声」や「うたごえコンサート」、学年を超えた「歌の交流」などの成果が表れていると思います。

☆多 どの学年も生活意識が高まっています。

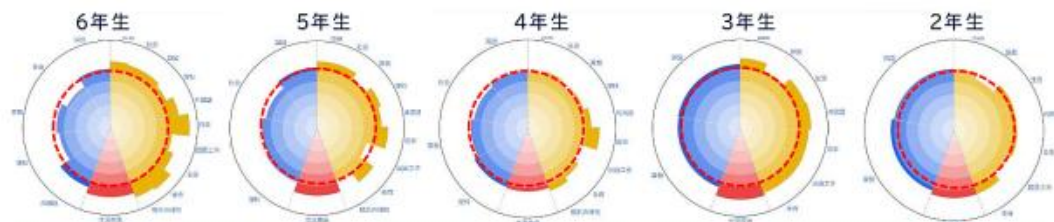
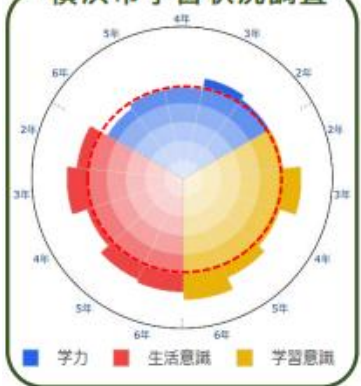


＜横浜市の平均より低いポイントだった項目＞

☆多 学年が上がるにつれ、算数科の学力に課題が見られます。意識調査の結果からも、算数に苦手意識をもっている子どもが多くいることが分かりました。習熟度別少人数指導やチームティーチング、個に応じた家庭学習の支援、基礎的・基本的学習内容の定着を図るための授業改善など、「できた」「分かった」を増やすことで、算数への関心・意欲を高め、学力の向上を図っていきます。

☆多 自分からすすんであいさつすることへの課題が見られました。すすんであいさつができるように指導していきます。

横浜市学習状況調査



☆多 学習意識・生活意識は、学年が上がるごとに高まっています。(■・■)

☆多 音楽の学習意識(関心・意欲)が高いです。(■) ☆多 体育科の学習意識が高いです。(■)

令和7年度 みんなの神大寺小アンケート(学校評価)結果

過日実施いたしました「みんなの神大寺小アンケート(学校評価)」「中期学校経営方針の重点取組分野の振り返り」結果をお知らせします。これからも、子どもたちがさらに輝けるように、職員一同力を合わせて努めてまいりますので、引き続き皆様のご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※ %は「A とてもそう思う」「B そう思う」の合計値

児童アンケート集計結果

1	友達と一緒に学んだり、伝え合ったりすることができましたか。	90%
2	自分の考えをノートやロイロノートなどを使って表すことができましたか。	85%
3	学校の授業は分かりやすいですか。	88%
4	一生懸命取り組んでいることはありますか。	94%
5	自分には良いところがあると思いますか。	88%
6	ものごとを最後までやりとげてうれしかったことはありますか。	95%
7	だれかの役に立つ人になりたいとおもいますか。	82%
8	あいさつを自分からしていますか。	89%
9	人の気持ちを考えて行動するようにしていますか。	94%
10	たてわり活動で他の学年の友達と仲良く活動できましたか。	92%
11	朝食を毎日食べていますか。	96%
12	1日にどれくらい運動をしていますか。(体育の授業は入れません。)	78%
13	火災や地震が起きた時、自分で考えて避難できると思いますか。	91%
14	いじめはいけないことだと思いますか。	97%
15	困ったことがあった時、相談できる友達や大人はいますか。	96%
16	歌声コンサート(に向けての練習)では、みんなと歌声を合わせることを楽しむことができましたか。(3年生以上)	97%

保護者アンケート集計結果

1	お子さんは、楽しく学校に行っていると思いますか。	93%
2	お子さんは、友達と仲良く過ごしていますか。	96%
3	お子さんは、生活リズムを整え、健康に過ごそうとしていますか。	91%
4	お子さんは、学校でのルールやマナーを守っていると思いますか。	96%
5	お子さんは、交通安全を意識して、登下校していますか。	93%
6	お子さんは、先生や友達、地域の方々にあいさつしていますか。	85%
7	学校は、子どもの安全を考慮し、事故防止に努めていると思いますか。	93%
8	学校は、学校行事や授業参観、学校だよりや学年だより、HPや「すぐーる」等で、子どもの様子や必要な情報を伝えていると思いますか。	91%
9	めあてに向かって学習に取り組み、自分の考えを表現しようとするお子さんの姿が見られますか。	77%
10	先生は、分かりやすい授業になるよう、努めていると思いますか。	92%
11	先生は、お子さんのがんばったことや良さを認めていると思いますか。	93%
12	先生は、お子さんの困っているときに相談にのっていると思いますか。	88%
13	お子さんは、読書をしていますか。	51%

令和7年度 中期学校経営方針重点取組分野の振り返り

重点取組分野	令和7年度 横浜市立神大寺小学校		総括
	具体的取組	自己評価結果	
確かな学力	①学習指導要領で目指す、主体的・対話的で深い学びの具現化やカリキュラムマネジメントにより授業改善を図ります。②ICT 機器を有効活用し、意欲の向上に努めます。学力の向上を目指し、少人数指導や教科担任制など指導方法の工夫に取り組みます。③家庭と連携して、学習習慣の定着に取り組みます。	○全国学力学習状況調査や横浜市学力学習状況調査の結果から、全体的に学習意欲や生活意識が高い傾向にある。○学年が上がるにつれ算数科の学力に課題があった。自分の言葉で表現することが課題。○タブレット端末をツールとして情報を伝えあったりまとめたりしながら学習を深めていた。	B
豊かな心	①道徳科と他教科・領域や学校行事との関連を意識して道徳科の授業を充実させ、子ども人権会議、市・区子ども会議・横浜国際平和スピーチコンテスト等の活動を通して、多文化共生の心や人権感覚を高めます。②読書センターの充実を図り、司書教諭、学校司書やボランティアを活用し、豊かな心を育てる読書活動を推進します。	○毎週水曜日の朝読書タイム、保護者ボランティアによる読み聞かせが定着している。○読書センターの充実を図るために学校図書館の整備を行い、廊下に面したショーケースのドアを取り外し、硝子棚板を木製に交換することで、おすすめの本を手に取りやすいようにし、本に親しむ環境を整えた。	A
健やかな体	①自分から運動に親しみ、体力向上に取り組みもうとする姿勢を育成するために、トリムコースの活用、体育的行事などに取り組みます。②自分から生活習慣の改善、健康増進や健康な生活を送ろうとする意識を高めるために、食育や健康教育に取り組みます。	○運動委員会が中心となってトリムコースを活用した運動を広める活動を行なった。○栄養士や食育部が食に対する取り組みを日々行なっている。校長と栄養士が日々の対話を通して給食の調理改善に努め、野菜の切り方や調理の仕方を工夫することで残量が激減したことは大きな成果である。	A
安全管理 地域連携	①かんだいじの「い」は、「いのちを大切にする」を常に意識するようにし、避難訓練、交通安全教室や防災訓練等に参加する中で「自分の身は自分で守る」意識を高め、安全教育の充実を図ります。②教職員に安全管理の研修を継続的に行い、不審者対応や地震・災害発生時に命を守る行動ができるようにします。③地域と一体となった安全に対する意識高められるように連携を深めていきます。	○朝会や避難訓練の中で、かんだいじの「い」である「いのちを大切にする」が定着してきている。地域防災拠点訓練では「避難所見学ツアー」を実施し、既存の防災計画を見直すことができた。○日頃の学習や給食指導での安全管理の研修を継続的に行なってきた。	B
いじめへの 対応	①全職員が子どもの気持ちに寄り添い、アンテナを高くして、いじめの未然防止・早期発見・積極的認知を行い、いじめを絶対に許さない風土を築きます。②月1回以上定期的にいじめ防止対策委員会を実施し、認知された案件の経過確認をていねいに行うことで再発防止に努めます。児童アンケートにより些細な変化を見逃さない体制づくりをします。	○日々の情報交換をはじめ、毎月のいじめ防止対策委員会で、児童の様子を教職員間で共有できている。また、認知した後の経過も、教職員全員で丁寧に追っていく風土ができている。○組織的な対応が定着してきており、管理職や児童支援専任と連携しながら、担任だけでなく複数で対応できている。	A

重点取組分野	令和7年度 横浜市立神大寺小学校		総括
	具体的取組	自己評価結果	
特別支援教育	①一人ひとりの情報を共有しながら、一般学級と個別支援学級双方で育てていくという意識で指導・支援の充実を図ります。②困り感に寄り添い、よりよい支援ができるように授業のユニバーサルデザインの意識を高めていきます。③学校生活に不安を感じている児童の特性について、特別支援教育コーディネーターを中心に情報を共有し、できる支援について逐次検討し、職員の指導・支援方法の向上を図ります。	○特別な支援を要する児童への支援の在り方について、関係機関と協力して支援の方法を考え、家庭と連携しながら実践してきている。○校内の特別支援委員会を活性化させ、個別支援学級と一般級との連携を深め、特別な支援を要する児童への支援の在り方を全教職員で情報共有できた。	B
人材育成・組織運営(働き方)	①組織・校務分掌のつながりを明確にし、PDCAサイクルを実践しながら人材を育成していきます。②組織の効率的な運営を図り、教職員間の情報交換や意見交換が活発に行われるようにします。③子どもと向き合う時間の確保を目指して、業務アシスタントの活用や業者を導入するなど業務の効率化を図ります。	○夏季休業、冬季休業期間中の出勤日をなくしたり、校長と校務分掌の主任との対話を充実させたりすることで余白の時間が生み出され、会議の精選に繋がり、子どもと向き合う時間の確保ができてきた。○職員室業務アシスタントの活用により、学年で情報共有する時間や教材研究の時間がとれている。	A
地域学校協働活動	①地域の人的・物的資源を活用した児童の学習活動や学校支援活動の推進に取り組みます。社会教育との連携や学校施設の有効利用など地域との協働を図ります。②中学校ブロック学校運営協議会の効果的で円滑な運営に取り組み、地域や保護者に向けて情報を公開します。	○学区の畑で地域の農家の方の協力を得て、2年生の生活科で大根の栽培、収穫体験学習を実施することができた。収穫した大根は給食の献立にも取り入れ全校児童がおいしく食べることができた。○中学校ブロック学校運営協議会を通して、今後の学校運営協議会に関する共通理解を深められた。	B
信頼される学校創り	①安全な学校環境をつくるために、施設管理を徹底し、防災、防犯等に対する計画を立案し、訓練・指導を実施します。②保護者からの信頼を高めるために、「伝える」情報から「伝わる」情報を意識して発信します。③入学・進学時の不安のを軽減するために、計画的な入学準備、幼保小連携、小中連携等を行います。	○給食室の空調設備、給食室屋上防水、非常放送設備、照明のLED化工事により、施設設備が改善・充実し、安全な学校環境づくりを進めることができた。○毎月の学校だよりに掲載する内容を工夫し、本校の学びや活動について、保護者・地域に分かりやすく「伝わる」ように努めた。	A
ブロック内評価後の気付き	六角橋中学校ブロックでは、学校・家庭・地域との連携を深めるために、SNSをテーマにして話し合うことができ、豊かな心の育成に向けた意識を高めることができた。次年度は、より充実した小中一貫教育の在り方を皆で考えていきたい。また、児童生徒指導や人権教育推進についても、ブロック内でテーマを共有し、具現化を図りたい。様々な機会を通して、中学校との交流を深め、お互い顔の見える関係を継続していきたい。		
学校関係者評価	保護者に実施したアンケート結果の中で、「お子さんは読書をしていますか」という問について、「とてもそう思う、そう思う」と答えた割合が50%であった。PTA本部役員と協力し、児童の読書環境が充実するよう、図書館外側の廊下から絵本を手にとってみるができるように環境整備した。学校関係者からの評価では、その点が高く評価され、子どもが読書に親しめる環境を今後も進めていってほしいという話題になった。また、児童の運動能力が高まるために、地域の人材を活用し、出前授業等を企画してはどうかという提案もあった。		
中期取組目標振り返り	中期学校経営方針を見直し、学校教育目標も刷新し、令和7年度の学校経営を進めてきた。学校教育目標の見直しだけでなく、「か・ん・だ・い・じの児童支援」についても新たに作成し、キャッチフレーズが浸透するように保護者や児童に発信することができ、児童が落ち着いて学校生活を送ることは大きな成果である。これからも、教職員全体で、目標と具体的取組を共有し、神大寺小学校がさらによりよい学校となっていけるように、取り組んでいきたい。		